

# フローティングカッター【概要】

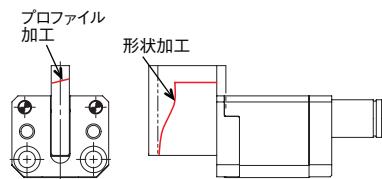
## バリ・切粉対策カッターユニット

### OUTLINE OF FLOATING CUTTER

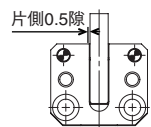
トリムラインとスクラップカット部のバリ・切粉を  
解消する優れたカッターユニット

#### ■特長

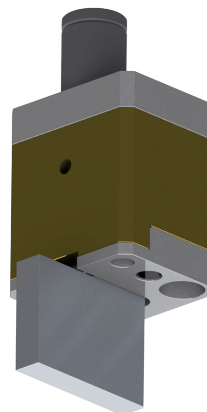
- ・上型切刃と組付け調整しやすい構造
- ・メンテナンスしやすいシンプル構造
- ・カッター部ブランク形状
- ・50万回耐久



カッター部形状加工

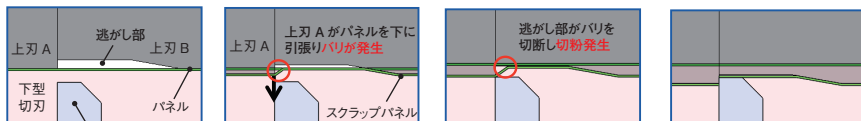


カッター部左右方向の隙



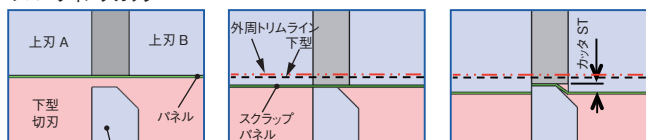
#### ■従来構造との比較

##### 従来構造



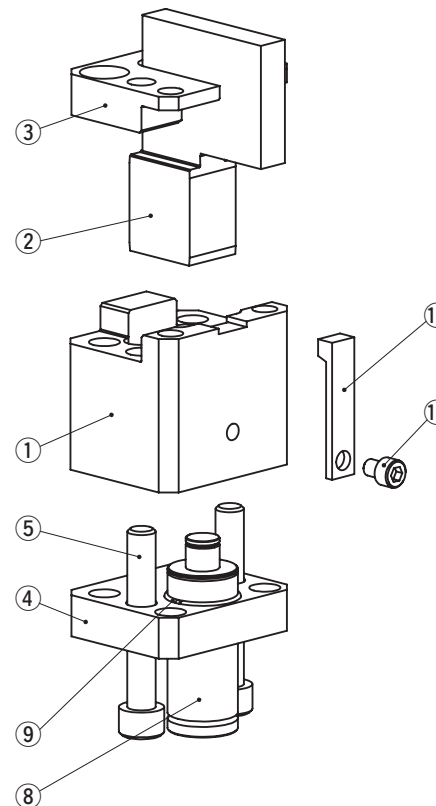
- ①トリムライン切断開始 ②トリムライン切断完了 ③逃がし部切断完了 ④スクラップカットライン切断完了

##### フローティングカッター



- ①トリムライン切断開始 ②トリムライン切断完了 ③スクラップカットライン切断完了

#### ■SUFCの分解・組立



- 分解方法  
六角穴付きボルト(⑤)を外すことで分解可能です。

- 組立方法  
分解と逆の手順で行ってください。  
・摺動部に異物が付着していない事を確認して、グリスを塗布して組み立ててください。  
・Holder(①)とCutter(②)はクリアランス管理をしていますので、組み間違えにご注意ください。  
・ボルトの締め忘れ等がないようご注意ください。  
・六角穴付きボルト(⑤)  
推奨締め付けトルク 61N・m

No.	Description	Qty	Material and Remark
1	Holder	1	Bronze
2	Cutter	1	Tool Steel
3	Plate-A	1	Steel
4	Plate-B	1	Steel
5	Hexagon Socket Head Bolt	2	M10-65
6	Hexagon Socket Head Bolt	2	M10-85
7	Dowel Pin	2	φ 8-50
8	Gas Spring	1	Refer to the Spring Specification table
9	Snap (Retention) Ring	1	—
10	Locking Plate	1	Steel
11	Hexagon Socket Head Bolt	1	M6-8

⑥⑦は金型取付用として付属します。

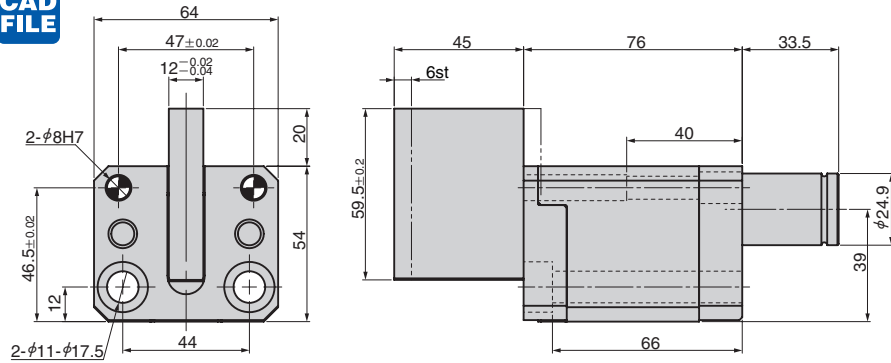
# フローティングカッター

## バリ・切粉対策カッターユニット

### FLOATING CUTTER

SUFC

CAD FILE



〈刃材〉 フレームハード鋼

Catalog No.	カッター幅 W	ストローク ST	カッター部材質 CMT	圧力源 PS	加工力 kN
SUFC	12	6	CMF	GK NGK GH NGH GD NGD	4.4

GK:Gas Spring(KALLER) GH:Gas Spring(HYSON) GD:Gas Spring(DADCO)  
NGK/NGH/NGD:Gas Spring無 スプリング取付部品は付属します。

### ■スプリング仕様

初期		使用スプリング
たわみ量	荷重kN	
0.5	4.4	CU4 420-10(KALLER) T4SC-420x10-V152(HYSON) SC.00420.10(DADCO)

Order

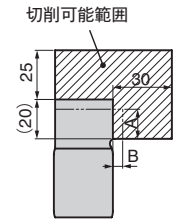
Catalog No.	W	ST	CMT	PS	PS Option
SUFC	12	6	CMF	GK	NF
SUFC	12	6	CMF	GK	
SUFC	12	6	CMF	NGK	

Option

オプションコード	仕様
NF	窒素ガス充填無し。

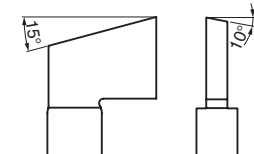
### ■ご使用にあたって

- ・カッター切削範囲  
切削可能範囲は右図斜線部となります。  
A寸法はMin20ですが、A>Bであれば、それ以上切削も可能です。  
※プロファイルおよび形状加工は上型切刃と共加工することを推奨します。



通常使用切削可能範囲

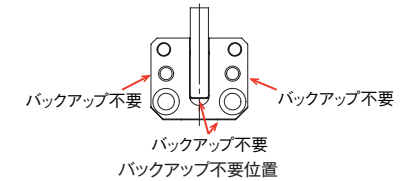
- ・カッター上面(パネル形状面)の角度  
傾斜角度は前後方向で15°、左右方向で10°まで使用可能です。



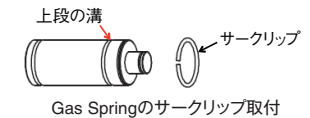
カッター上面傾斜角度限界

- ・カッターへの肉盛溶接、表面処理  
切削可能範囲と同範囲内で対応願います。

- ・カッター、ホルダのバックアップについて  
ホルダ、カッターについては、バックアップは不要です。

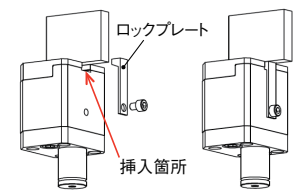


- ・Gas Spring交換について  
Gas Spring交換の際は、サークリップを取り外し、上段の溝に取付けてください。



Gas Springのサークリップ取付

- ・形状加工時のロックプレート固定方法  
形状加工時はロックプレートをご使用ください。  
※Gas Spring初期荷重のみで形状加工をしても使用上、問題ありません。



ロックプレート取付



### Gas Spring取扱い

- ・弊社推奨品以外のGas Springをご使用の場合は、営業窓口までご相談ください。
- ・Gas Spring単体でのメンテナンスを含む取扱いについてはGas Springメーカーにお問い合わせください。

パネル搬送関連部品